

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和 4年 3月 18日

市川市長

団体名 特定非営利活動法人 アート空の会  
(団体番号 60)

代表者名

所在地

令和 3年 7月 1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	155,020円
(2) 補助対象経費総額	90,220円
(3) 補助金交付決定額	61,740円
(4) 補助金交付概算払額	61,740円



(5) 実施報告

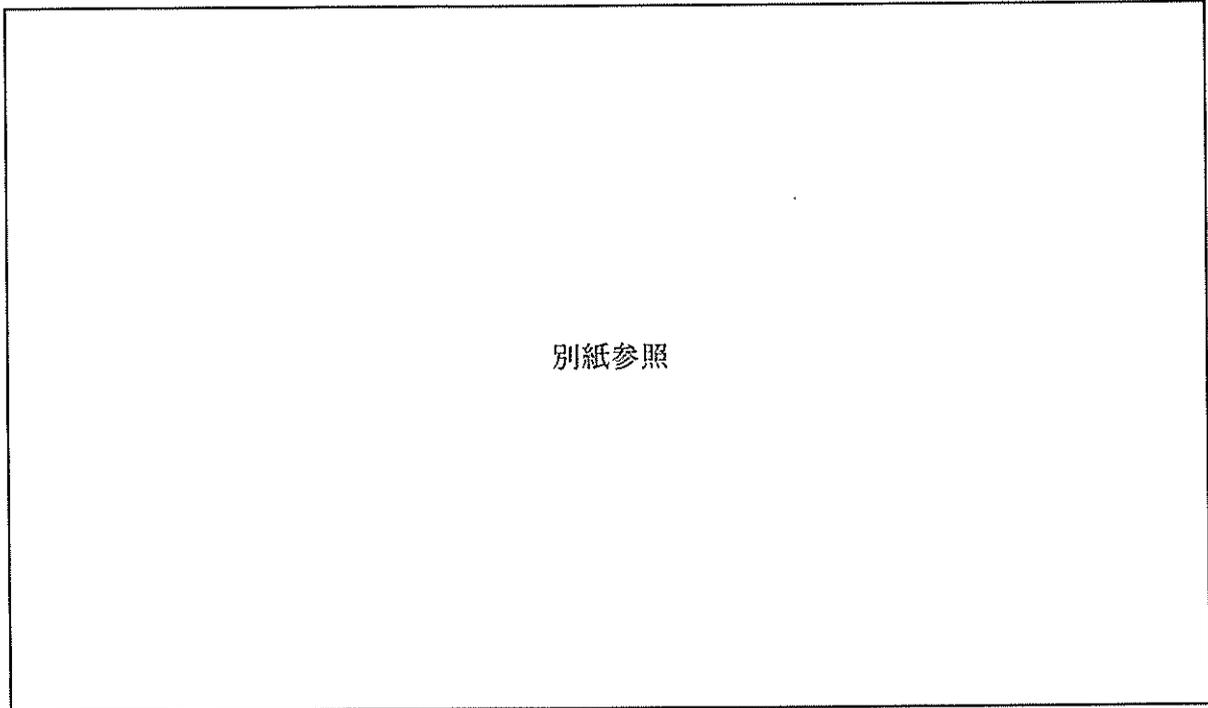
<p>補助決定事業の名称</p>	<p>市川みんなのアート展 <span style="float: right;">9/2~26 11/4~28 1/11~31</span></p>
<p>補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 市川みんなのアート展として、 ①私の一枚・一品展 ②ハートフル・アート展 ③笑顔展 を行ってきました。 ①私の一枚・一品展については、コロナウイルスで心配されましたが、市民の高齢者を中心に、多くの方の参加があり、良くできたと思います。 ②ハートフル・アート展については、商工会議が最近、同じような名称を使って行うようになったために、参加者が少なくなりましたが、その参加者のほとんどが自閉症のある知的障害の作品でしたので、今回、私のところでは主に統合失調症などの精神疾患のある人たちや視覚障害者の作品を中心に展示するようにしました。その結果、作品内容も良くなり、新しい参加者も入り成功したと考えています。 ③笑顔展については、毎年、音楽とのコラボで行うのですが、コロナ感染予防のため音楽演奏は行わず、展示のみにしました。それでも新しく参加した方も、成功したにではないかと考えています。</p>
<p>広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<p>私たちの団体は広報活動は公民館等を使用せず、法人事務所と併用しているギャラリーを使用しているため、市の広報誌が利用できません。 そこで、ホームページや地域の情報ページに載せています。 また地域のSMS(まいぶれ)を使用しています。 さらに今年度は市からの連絡があり、市役所に置かれる情報誌にも掲載しました。 今のところ効果は出ているとはいえません。</p>
<p>補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 市民の中には趣味や楽しみを持ちたい方が大勢います。しかし、制作するための画材や絵画教室、展示費用は多大な費用がかかるため、市の補助金で安くできるために利用者は大変が助かっています。特に年金暮らしの高齢者や生活保護を受けている障害者は作品づくりにお金がかかるため、みなさん喜んでます。 また、一人暮らしの高齢者は引きこもりになりがちで、コミュニケーションが少なく認知症にもなりやすくなります。 そこで絵画や音楽活動活動をすることで、仲間もでき、生きがいも生まれ、老後の人生を有意義に送ることができるようになると思います。 障害者にとっても有効な活動です。特に精神障害のある人は人とのかわりかできにくいため、絵画制作を健常者と一緒することで対人恐怖や適応障害も良い方向に治癒されていきます。 視覚障害の人たちも、絵画や彫刻はできないものと考えていますが、ワークショップで作品が作れることで喜び感じています。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 補助金事業を実施したことでの課題は、補助金の使用項目が決まっていることです。この事業の目的は高齢者や障害者に絵画や音楽をみんなが交流することで効果を上げるものです。しかし、それが認められない為かひびがそこに生きがいや喜びを見出すことができるのです。 そのために、絵画では実際に展示作品ができるように、絵画教室やワークショップを実施していますが、その間、お茶やお菓子を出しているのですが、それが認められないために、会費から拠出しています。 また、音楽交流会にはセミプロ級の人に来てもらい、みんなで歌える歌などを演奏してもらうため講師料をわずかながらも支払っています。 しかし、それが認められないために会の方から持ち出しになっています。 この問題を解決するために、毎回、総会で話あっています。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

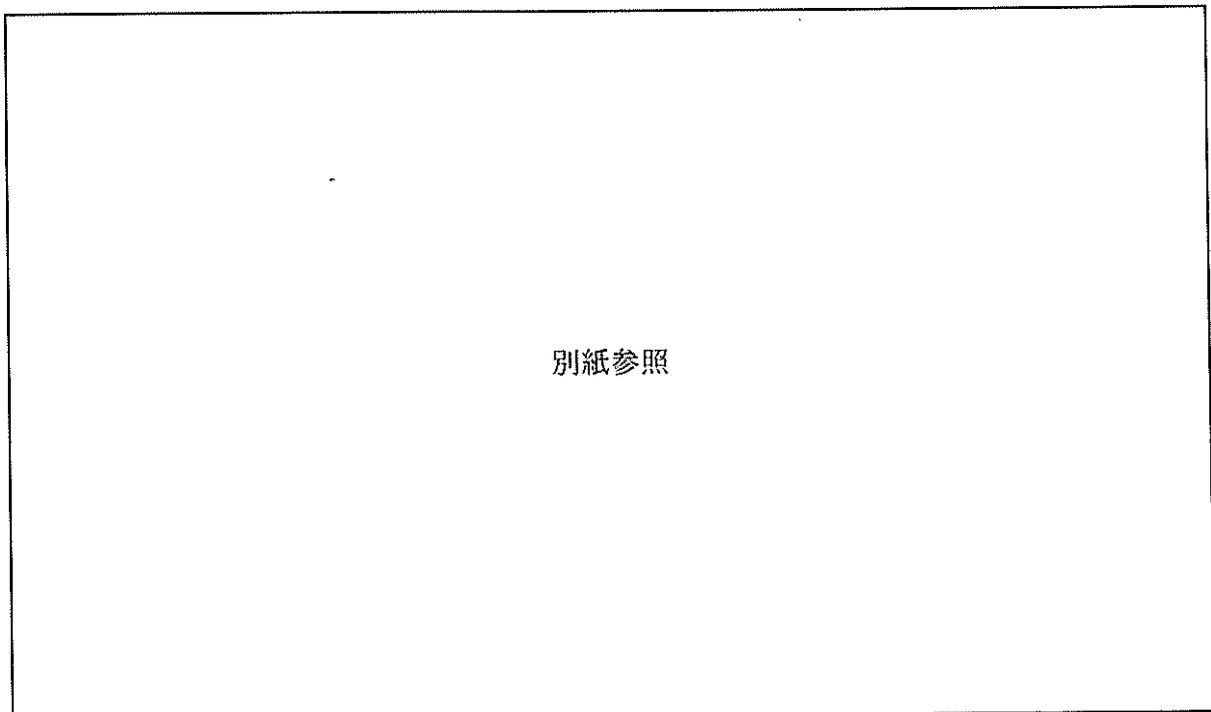
タイトル :

撮影年月日:



タイトル :

撮影年月日:





視覚障害児と盲聾者のための学習教材 2022.1

POST CARD



ヨセミテ公園(カルフォルニア) 中村 空

市川市民団体支援事業

# 〈みんなの美術展〉その1 私の一枚・一品展

2021.9.22(水)～9.26(日) 通常AM11:00  
初日 PM1時より 最終日 PM4時

NPO法人併設

ギャラリー空

〒272-0021

市川市八幡3-23-6

(NTビル2F)

TEL・FAX 047-485-4361

携帯 070-6999-4361 (中村)

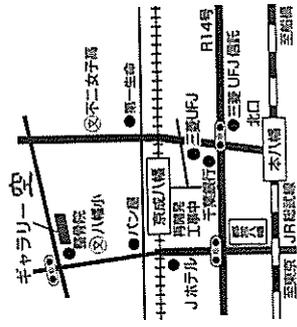
<http://garerysora.web.fc2.com/>

E-mail: [garasora@yahoo.co.jp](mailto:garasora@yahoo.co.jp)

・京成八幡より3分

・JR本八幡より7分

・都営八幡より5分



市川市民団体支援事業

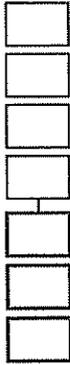
# 〈みんなの美術展〉その1 私の一枚・一品展

2021.9.22(水)～9.26(日) 通常AM11:00  
初日 PM1時より 最終日 PM4時

## 【出品者】

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 安部 静子 | 稲葉 慈雨 | 大井 好美 | 加藤 道子 | 蔵本 勇  |
| 鈴木 里奈 | 柴田 一行 | 関口 慶治 | 宗宮 瞳  | 中村 節子 |
| 中野 毅彦 | 誉田 基  | 庭野眞佐子 | 吉岡 秀幸 | 吉田日出子 |
| 山田 善信 | 中村 空  |       |       |       |

POST CARD



市川市民民団休支援<ハートフルアート>

# 漫画・イラスト展

2021 11月24日(水)~11月28日(日)

(通常11:00~18:00)

初日 13:00から 最終日 15:00まで

NPO法人併設

## ギャラリー 空

〒272-0021

市川市八幡3-23-6

(NTビル2F)

TEL・FAX 047-325-1941

携帯 070-6999-4361 (中村)

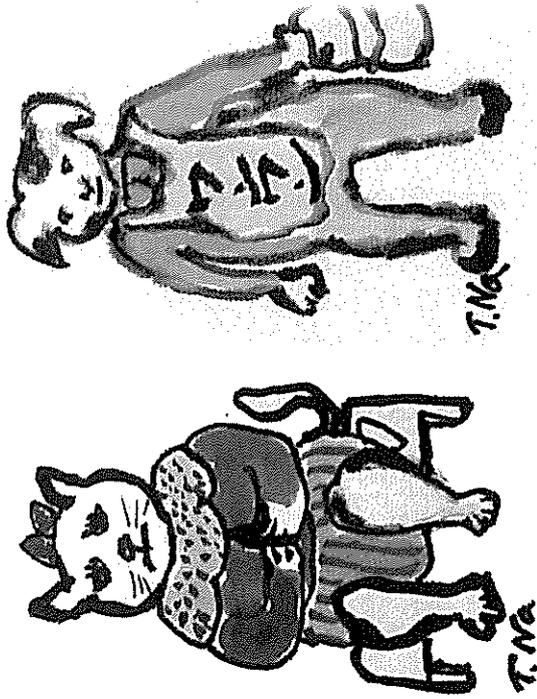
<http://www.galleriesora-yaweta.com>

E-mail: [garasora@yahoo.co.jp](mailto:garasora@yahoo.co.jp)

・京成八幡よりD3分

・JR本八幡よりD7分

・都営八幡よりD5分



## 出展者

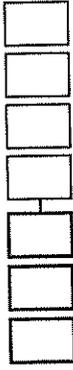
市丸 龍生 宗宮 瞳 柴田 一行

蔵本 勇 鈴木 里奈 中村 空

後藤 泰二 中野 毅彦

私は( )日に「ギャラリー空」にあります。

POST CARD



新年を笑顔で楽しく  
過ごしていただくために、  
音楽と美術のコラボ展を  
行います。  
是非、ご出展ください。



市川市民団体支援事業

# 笑顔展

2022年1月27日(木)～1月31日(月)

(通常11:00～18:00)

初日 13:00から 最終日 15:00まで

NPO法人 耕藝

ギャラリー 空

〒272-0021

市川市八幡3-23-6

(NTビル2F)

TEL・FAX 047-325-1941

携帯 070-6999-4361 (中村)

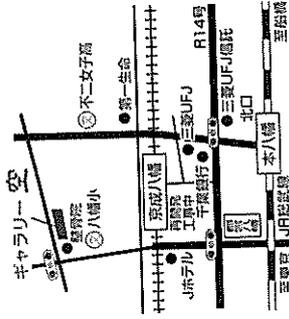
<http://www.gallerysora-yawata.com>

E-mail: [garasora@yahoo.co.jp](mailto:garasora@yahoo.co.jp)

・京成八幡より3分

・JR本八幡より7分

・都営八幡より5分



<伊豆の富士 中村 空>

●市川市民と空の会 会員 2,000円 ●その他一般の方 3,000円

## 出品者

市丸 龍生	柴田 一行	ペンギン板垣
稲葉 慈雨	関口 慶治	誉田 基
ウオルフイ佐野	宗宮 瞳	山田 善信
加藤 道子	中野 毅	吉岡 秀幸
蔵本 勇	中村 節子	中村 空
鈴木 里奈	庭野真佐子	

私は( )日に「ギャラリー空」におります。

市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：市川みんなのアート

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	52,300	みんなのアート3事業 合計収入
寄附金収入		
補助金収入	61,740	市川市市民活動団体事業補助金審査会
その他 （助成金等）		
会費充当	57,610	団体の本会計より充当
返金	-16,630	
合計	155,020	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費			外部講師等の招へい あり/なし
交通費	13,200	9,900	京成八千代台～京成八幡 330円×15日×2回
消耗品費	66,355	26,040	展示のための絵画教室、ワークショップ、画材、事務用品
印刷製本費	31,900	29,080	みんなのアート3回分ポストカード
通信運搬費	28,144	25,200	63円×316枚、84×74枚、2020円
保険料			
使用料及び賃借料	15,421	0	部屋代、光熱費
原材料費			
合計	155,020	90,220	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年3月24日

市川市長

団体名 市川なのほな会  
(団体番号 64)  
代表者名  
所在地

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、  
下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	269,146	円
(2) 補助対象経費総額	170,555	円
(3) 補助金交付決定額	150,000	円
(4) 補助金交付概算払額	150,000	円



(5) 実施報告

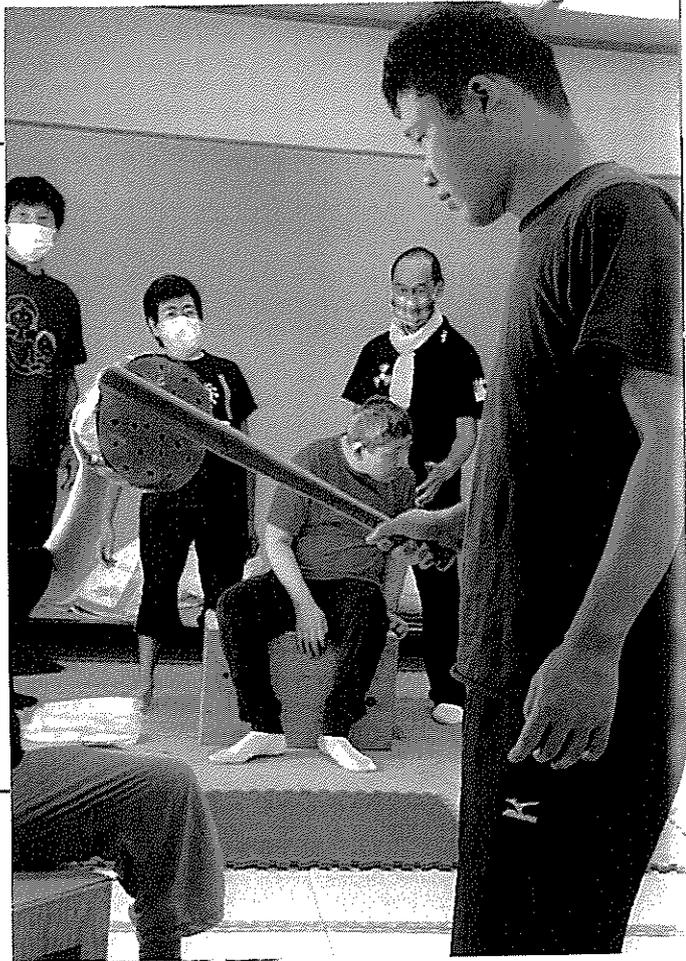
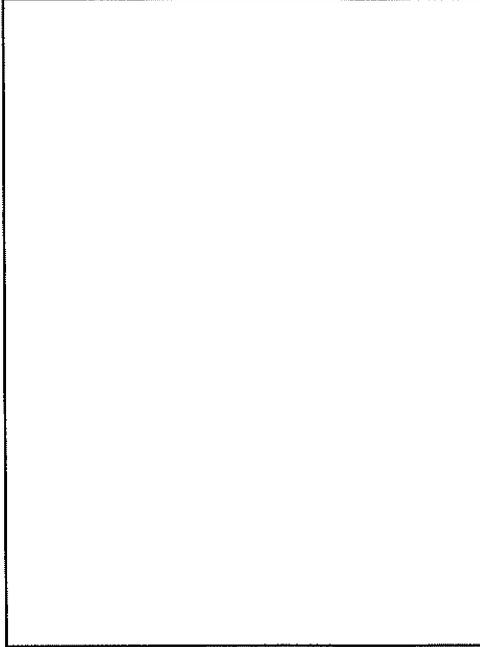
補助決定事業の名称	動作法による障害児者への療育事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 ・年11回の月例会を計画していたが、 エロ十禍による緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の影響により8回の実施となった。 (実施日 4/11, 5/16, 6/20, 7/11, 10/17, 11/4, 12/2, 1/9) ・参加人数 毎回約40名
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	・動作法に関心のある保護者への、個別の説明や呼びかけを行った。 ・トレーナー育成・確保のため、特別支援教育に携わる方への説明等。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 ・障害児者が動作法により自分の体のより良い動かし方・使い方を覚え活かせる事で日常生活を改善する助けになったと思う。 ・支援者間のスキルアップにもつながっている。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 ・継続して訓練会に参加する事で、個々の課題は改善する方向にあるため、毎月の訓練会への参加は大事だと感じる。 ・トレーナーの育成や確保が難しい。 昨年と同様にマネージャーの方々と協力しながら、トレーナーの育成や確保に努めたい。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

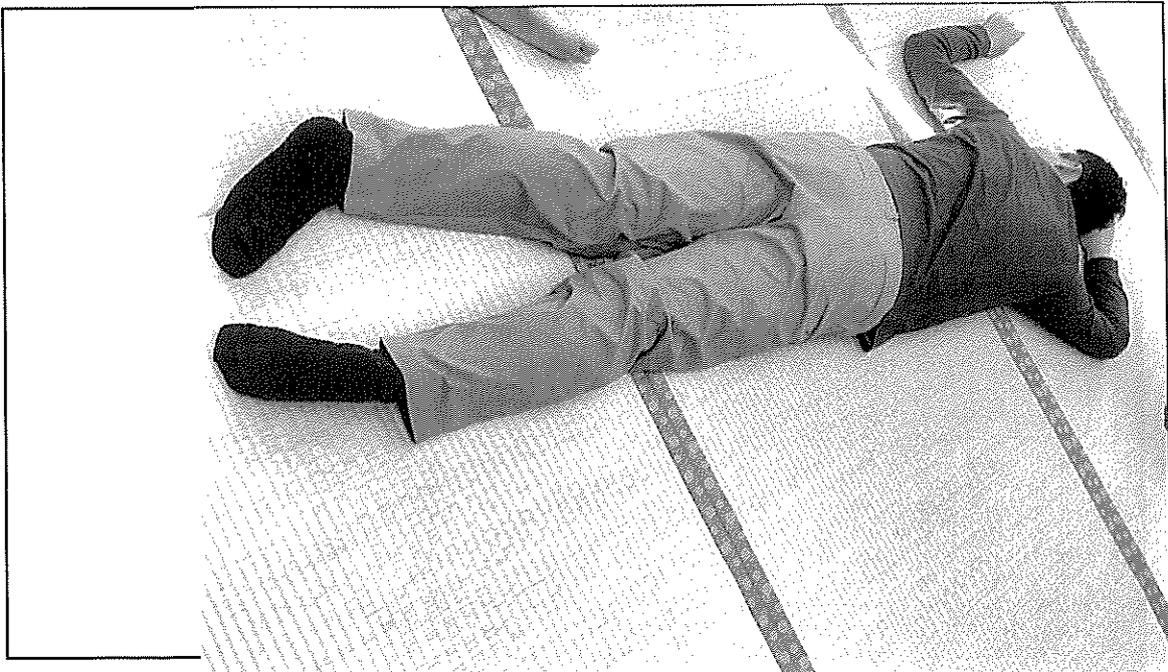
タイトル : 月例会

撮影年月日: 令3.7.11



タイトル : 月例会

撮影年月日: 令3.11.14



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: 動作法による障害児者への療育事業

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	183,869	団体の本会計より充当
補助金返金	▲ 64,723	
合計	269,146	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	200,000	125,000	5回分(10,000円×2名, 5,000円×1名)
交通費			
消耗品費	25,186	13,205	用紙代, インク代, 除菌スプレー等
印刷製本費			
通信運搬費			
保険料	13,000	13,000	社会福祉協議会のボランティア保険
使用料及び賃借料	30,960	19,350	ふれあいセンター集会室の使用料 (3,870×5回)
原材料費			
合計	269,146	170,555	

※ 領収書(原本)を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和4年3月24日

市川市長

団体名 市川なのはな会  
(団体番号 64 )  
代表者名 [REDACTED]  
所在地 [REDACTED]

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

動作法による障害児者への療育事業

2 変更の内容

開催回数の減。

3 変更の理由

コロナ禍による緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の影響によるもの。



様式第7号（第8条関係）

市川市市民活動団体補助決定事業（中止~~・廃止~~）承認申請書

令和4年 3月 31日

市川市長

団体名 平和を見つめる写真展実行委員会  
（団体番号 65 ）  
代表者名 XXXXXXXXXX  
所在地 XXXXXXXXXX

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の（中止~~・廃止~~）の承認を受けたいので申請します。

記

- 1 補助決定事業の名称  
平和を見つめる写真展
- 2 （中止~~・廃止~~）の理由  
新型コロナウイルス感染拡大のため



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年 3月 29日

市川市長

団体名 サンシャインクラブ

(団体番号 66)

代表者名

所在地

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	560,233円
(2) 補助対象経費総額	267,660円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



## (5) 実施報告

補助決定事業の名称	
<p>補助決定事業の実施内容</p> <p>(計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>実施日程：令和4年2月11日～12日        実施場所：山梨県南都留軍富士河口湖町小立1543 やすらぎ荘 周辺        参加者：小学生12名（内市川市民12名）・保護者、スタッフ9名（内市川市民6名）</p> <p>実施内容：別添（プログラム実施概要）参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの影響（緊急事態宣言）で実施場所が2度変更となったため、実施場所や日程を変更せざるを得なかった。</li> <li>都度参加者への確認、コロナ対策など実施にいたるまでの道のりが長かった。</li> <li>当日、学級閉鎖が決まり参加できない方が5名ほどあった。（全て市川市民）</li> <li>夏のキャンプに比べれば半分の人数になってしまったが、こじんまりとしたことで、こどもたちどうしが協力する姿やコロナ禍でできなかった自然体験をすることができた。</li> <li>なかなか体験が難しいカーリングを体験し、ガイドさんによる富士山や樹海のなりたち、風穴や氷穴の見学、利用していた歴史などを知る機会となった。</li> </ul>
<p>広報の実施状況</p> <p>(市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元の保育所（さかえ保育園、風の谷こども園）ちらし配布、ポスター掲示</li> <li>地元サッカークラブ保護者会への告知</li> <li>ホームページでの告知（<a href="https://ssc1980.com/2021/12/23/ウインターツアー-in-富士山麓/">https://ssc1980.com/2021/12/23/ウインターツアー-in-富士山麓/</a>）</li> <li>夏のキャンプ参加予定だった方への告知</li> <li>前回の参加者へ募集メールの発送</li> </ul>
<p>補助決定事業の成果</p> <p>(課題をどのように解決することができたかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍でキャンプを実施できた          コロナ禍で参加人数が減っても補助金があったおかげで、実施することができた。参加人数が不確定な中で計画できたことも補助があったことが大きい。こどもたちにとって、たくさんの思い出がなくなって年のかけがえのない体験となったと思います。</li> <li>子どもたちが、自然を感じる体験ができた          間近で富士山を感じ、実際に樹海や風穴、氷穴を見学することができました。ガイドさんから富士山や樹海がどのようにできたのかを興味を持って聞くことができました。</li> <li>また、日常では触れることが難しいカーリングを体験することができ、ルールを知り、ゲームを楽しむことができました。</li> <li>異なった学年で、協力して目的を達成する体験ができた          兄弟が少なくなってきた現代、年上のこどもが小さいこどもの面倒を見る機会や、様々な年齢のこどもが集まって遊ぶ機会がすくなくなっています。今回は、人数がすくなくなかったものの、高校生や高学年の子どもたちが年下のこどもたちのめんどうをみる機会を得ることができました。</li> <li>保護者の交流ができた          こどもたちがよく成長するためには、親の理解が重要です。現在近所づきあいなど地域のつながりが希薄になっています。残念ながら当日や間近になって参加できなくなってしまった保護者もありましたが、今回の事業を通して新しい親のつながりができたことは成果のひとつだと思います。</li> </ul>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策</p> <p>(今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指導者不足          異年齢の子ども達に対して野外活動を指導できる若いリーダーが不足しています。小学生からこの活動に関わり、大学生になってリーダーになる私達が考える理想的な若者もいますが、大学生で活動できるのは、数名です。大学生や若者に楽しく、そして、大切な活動だという情報提供や学生とのつながりが必要だと感じます。</li> <li>環境（キャンプ場）の減少          私たちが実施するキャンプができる場所が減っています。私立の施設は、オートキャンプ場が多くなり、教育キャンプができる場所は、公営のものに限定されてきています。場所選びにかなりのコスト（時間、金額）が必要になっています。市内のキャンプ場や宿泊施設の整備を切望します。</li> <li>今後の方向性          自然の中で活動することの必要性は、これからも不変のものと考えています。単なるエンターテインメントを超え、その後の人生の指針となりえる体験を提供することを目標にしています。そのため、一層、保護者や地域の方々に協力していただき、体験することの重要性を広めていきたいと思っています。さらに、キャンプだけでなく日頃の行事も充実させ、新たな参加者を増やしていけるよう活動を続けていきます。</li> </ul>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

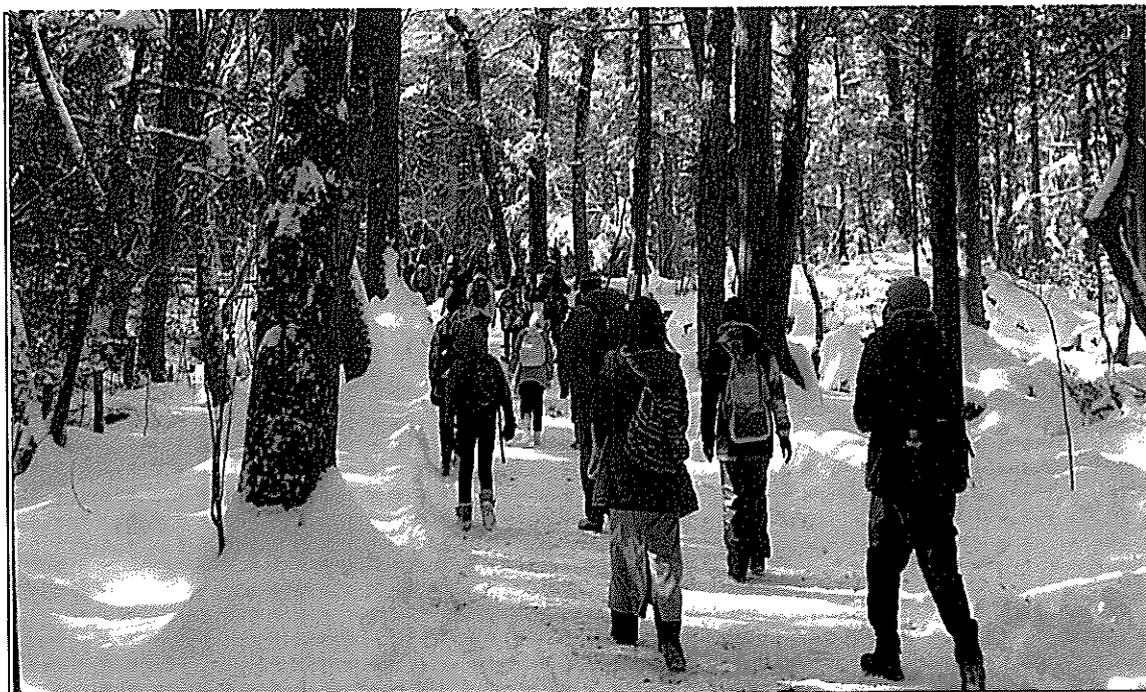
タイトル : カーリング体験

撮影年月日 : 令和4年2月11日



タイトル : 青木ヶ原樹海ハイキング、風穴・氷穴見学

撮影年月日 : 令和4年2月12日



## 市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：第42回サンシャインクラブ自然体験キャンプ

## 1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	385,000	小学生(会員@22,000x8名非会員@24,000x3) スタッフ(成人15,000x5名、成人30歳以下10,000x2名学生8,000x2名) 非会員保泄者26,000x1名
寄附金収入		
補助金収入	150,000	
その他(助成金等)		
会費充当	41,403	
補助金返還	-16,170	
合計	560,233	

## 2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	12,000	0	外部講師招聘1名(青木ヶ原樹・氷穴・風穴)
交通費			
消耗品費	420	420	紙コップ
印刷製本費			
通信運搬費			
保険料	8,840	8,840	スポーツ安全保険・ボランティア保険
使用料及び賃借料	531,650	258,400	バスレンタル220,000、宿泊代140,150、風穴・氷穴入場料(500x10+200x11=21名分)7,200、カーリング施設利用料・指導料164,300
その他	7,323	0	謝礼3,000、会議費(飲み物、お菓子)4,323
合計	560,233	267,660	

※ 領収書(原本)を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和4年3月29日

市川市長

団体名 サンシャインクラブ

(団体番号 66 )

代表者名

所在地



令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

第42回サンシャインクラブ自然体験キャンプ

2 変更の内容

実施場所の変更

変更前

山梨県立八ヶ岳少年自然の家

山梨県北杜市高根町清里 3545

変更後

やすらぎ荘（周辺）

山梨県南都留郡富士河口湖町小立 1543

日程の変更

変更前

令和3年8月11日～15日

変更後

令和4年2月11日～12日

3 変更の理由

新型コロナウイルス感染症のため、千葉県に緊急事態宣言が発令され、目的地である山梨県でも緊急宣言が発令され、八ヶ岳青少年自然の家から受け入れができない旨の連絡があったため。



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年 3 月 31 日

市川市長

団体名 元気!市川会

(団体番号 68)

代表者名

所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、  
下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	1,746,995 円
(2) 補助対象経費総額	500 715,000 円
(3) 補助金交付決定額	150,000 円
(4) 補助金交付概算払額	150,000 円



## (5) 実施報告

補助決定事業の名称	千葉県のエントランスに相応しい、風格・賑わい・活気溢れる街づくり
補助決定事業の実施内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市川駅北口駅前イベントステージ運営        実施期間：令和3年4月9日～令和3年7月16日、10月8日・15日、11月5日～26日        実施場所：JR市川駅北口        内 容：パフォーマーが演技演奏を披露する場としてイベントステージを利用する事で「街の魅力の向上」を実現        参加人数：330名(出演者21組、観客及び関係者)</li> <li>2. 市川駅北口シェルター清掃及び美観維持        実施期間：令和3年4月～令和4年3月        実施場所：JR市川駅北口        内 容：北口駅広シェルターや歩道の清掃・手入れの実施        参加人数：36名</li> <li>3. 市川駅北口のLED照明装飾        実施期間：令和3年4月～令和4年3月        実施場所：JR市川駅北口        内 容：北口駅広シェルターや街路樹などにLED照明の装飾を実施        参加人数：48名</li> <li>4. 地域情報設備・ウェルカムボード維持管理        実施期間：令和3年4月～令和4年3月        内 容：ウェルカムボードの保持と地域情報や自転車マナー向上の啓蒙放送を実施        参加人数：48名</li> <li>5. JR市川駅南北口花壇・プランター清掃・美観維持作業        実施時期：適宜        実施場所：JR市川駅南北口        内 容：市民に対して駅周辺的美観維持の必要性を求める手立てとして、花壇及びプランター等の美観維持の為、花苗植替えと花器清掃を実施        参加人数：3名</li> <li>6. 第11次自転車運転マナー向上活動        実施時期：令和元3年11月4日(木)        実施場所：JR市川駅北口        内 容：歩道を暴走する自転車締め出しの為、幟や看板などで市民への意識啓蒙を図る目的で出陣式を開催        参加人数：120名        ※昨年実施した人数とほぼ同等の規模で実施する事が出来た。</li> </ol>
広報の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR市川駅北口駅前にある市川ビルの情報発信板に定期的な告知を実施</li> <li>・ 京成バスに活動告知を目的にラッピングバスを市内運行し市民への告知を実施</li> <li>・ JR市川駅北口のウェルカムボードに当会活動のトピックスを適宜放送を実施</li> <li>・ 当会活動をJR市川駅北口駅広の放送設備を活用して広く市民への告知実施</li> </ul>
補助決定事業の成果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市川駅北口駅前イベントステージの運営        近隣市の事例を学習し、北口駅広ライブの許可ルールを策定した事により安全な運営が可能となり「街の魅力向上」に繋がった。</li> <li>2. 市川駅北口シェルター清掃及び美観維持        定期的な清掃の実施とバス・タクシー客用白線劣化防止の白線タイル化を実施したことにより北口駅広の美観維持で風格が保たれたと判断出来る。</li> <li>3. 市川駅北口のLED照明装飾        北口駅広の夜間を賑いや活気が溢れる場所の提供維持として年間を通じて点灯を実施したことによりこれまでの駅前広場より賑わいや活気が溢れる場所が提供できていると判断できる。</li> </ol>

4. 地域情報設備・ウェルカムボード維持管理  
市民へ伝えたい地域情報や自転車マナー向上の啓蒙活動を目的として適宜、放送する事で広く市民への意識醸成が効果的に図られたと判断できる。
5. JR市川駅南北口花壇・プランター清掃・美観維持作業  
千葉県の玄関口であるJR市川駅南北駅広の美観維持を図る事で、公共性の強い駅広を綺麗にしようと言う意識が、市民の中から醸成されて駅周辺の美観が維持されるようになり効果があったと判断できる。
6. 第11次自転車運転マナー向上活動  
社会全体からも着目されている自転車運転について、千葉県の玄関口として相応しい街づくりを進めていく上で、危険な自転車運転を「しない・させない・見逃さない」事を目的に夜間不法駐輪防止の社会実験として駅周辺を19時まで指導員の立哨をさせた結果、市民へ広く啓蒙する事ができ、歩道を暴走する自転車や駅周辺の不法駐輪などが激減し、安心安全なエリアが確保できた事は効果があったと判断できる。

補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策

1. 市川駅北口駅前イベントステージの運営  
昨年はコロナ禍の影響を受け、10、11月の2ヶ月間のみで開催であったが、今年も蔓延防止措置の動向を見極めながらの開催となった。結果的には昨年の開催日数を大きく上回る開催が出来たことはとても嬉しいこと。通行人の増加と共に少しずつ活気が戻ってきたようで、イベントステージに足を止めてくれる観客も増えています。これからも、笑いや憩い・癒しを提供できる良質なパフォーマンスを提供していきたい。
2. 市川駅北口シェルター清掃及び美観維持活動  
バス・タクシーを待つ方々にとってシェルターはなくてはならない存在となっている。その美観維持はとても地味な活動ですが、千葉県の玄関口に相応しい佇まいが維持できるよう、今後も手を緩めることなく当活動を行っていききたい。
3. 市川駅北口のLED照明装飾  
緊急事態宣言下にあっては飲食店の時短営業により街の明かりが早い時間に消えてしまうことになった。そんな中であっても、LED照明は街行く人たちを優しく迎え、灯し続けることが出来た。これからも、絶やすことなく当活動を続けていきたい。
4. 地域情報設備・ウェルカムボード維持管理  
北口駅広を利用されている市民に、必要な情報を耳と目からお伝えする事で日常生活のお役立ちとなっており、3月の市長選の期日前投票のお知らせも行った。今後も、身近な地域情報を伝えるツールとして積極的に活用していきたい。
5. JR市川駅南北出入口の花壇・プランター清掃・美観維持活動  
開始以来7年間、当活動は23の企業・学園・組合の協賛によって支えられてきたが、コロナV感染症終息までは協賛の願いを自粛すべきと判断し、当会中核企業(市川ビル)の全額負担により、本物と遜色ないフェイク花の装飾を行った。水遣り等の作業に係る負担は軽減されたが、コロナ禍終息後には、季節感のある本物の草花を植えることにより、目を楽しませ、憩いを提供していきたい。
6. 第11次自転車運転マナー向上活動  
当活動を市川警察署との協働で継続的に展開してきたことにより、自転車運転マナーの向上は実感できるレベルにあり、駅周辺歩道における自転車の押し歩きは定着してきた。蔓延防止措置の解除により朝夕の駅周辺の人通りが徐々に増加傾向にあることから、引き続きする当事業を継続し、自転車利用者のマナー向上と歩行者が安心して歩ける駅前環境の構築に寄与していきたい。

(6)その他

タイトル：シェルターイルミネーション装飾

撮影日／令和4年1月31日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：千葉県の玄関口に相応しい、風格・賑わい・活気溢れる街づくり

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
寄付金収入	1,596,995	当会活動支援協賛金 【駅広清掃費】 市川ビル205,000円、京成バス205,000円、タクシー協会205,000円 【イルミネーション費ほか】 市川ビル981,995円
補助金収入	150,000	市民活動団体事業補助金
合計	1,746,995	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
消耗品費	1,219,745	500 715,000	・イルミネーション装飾費715,000 ・幟旗、ポール、インシュロック代金29,525 ・振込手数料220
イベントステージ運営運営	7,250	0	賠償責任保険料(10,000-2,750(返戻金))
シェルター・歩道清掃費	475,000	0	シェルター・歩道清掃費
LED装飾費費			
会議運営費	45,000	0	元気！市川会資料50部 15,000×3(10/13.1/18.3/29)
地域情報放送設備・ ウェルカムボード運営費			
自転車マナー向上活動 運営費			
ガーデニング運営費	0	0	
当会開催運営費	0	0	
合計	1,746,995	715,000	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第7号（第8条関係）

市川市市民活動団体補助決定事業（中止・廃止）承認申請書

令和4年3月31日

市川市長

団体名 特定非営利活動法人  
いちかわ市民文化ネットワーク  
（団体番号 70）  
代表者名 [REDACTED]  
所在地 [REDACTED]

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の（中止・廃止）の承認を受けたいので申請します。

記

- 1 補助決定事業の名称  
チャレンジド・ミュージカル第13回公演
- 2 （中止・廃止）の理由  
新型コロナウイルス感染拡大のため



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2022年 3月 31日

市川市長

団体名 いちかわ歩こう会

(団体番号 73 )

代表者名

所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	368,565円
(2) 補助対象経費総額	300,000円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



## (5) 実施報告

補助決定事業の名称	健康づくりの“ウォーキング”実践事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>①本年度は最初26事業を計画した。だがコロナ禍により8事業が中止となった。JWA・CWAの指針に従い、コロナ禍が収まりかけた10月以降に、新たに3事業を導入し、計21事業を実施した(別紙参照)</p> <p>②実施した21事業の総参加人数は1,910名でコロナ禍前の参加数(約3,000人)の約64%であった。コロナ禍による影響は大きかった。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>①いちかわ歩こう会の月刊誌「松ぼっくり」の発行</p> <p>②ホームページ「いちかわ歩こう会」にて紹介</p> <p>③いちかわ歩こう会発行「例会案内」(チラシ)を各公民館等に掲示</p> <p>④一般社団法人日本ウォーキング協会(JWA)発行「ウォーキングライフ」掲載</p> <p>⑤NPO法人千葉県ウォーキング協会(CWA)発行「CWAニュース」掲載</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>①いちかわ歩こう会によるウォーキングを実践することで、健康な身体づくりに役立ち、参加者相互の友好の輪を広げることができた。</p> <p>②会員及び市民一般参加者を対象に、市内及び近郊に7km～43kmのウォーキングコースを設定し、自発的に各コースを歩けるようにした。</p> <p>③歩行距離が短くなった会員には、新たに短距離(7km)のウォーキングを計画し、「平日わいわいウォーク」として実践し、喜ばれている。</p> <p>④広報誌(会報、例会PRチラシ)を例会で参加者に配布した。欠席した会員には会報誌等を送付し、会員と密接な連絡ができるようになった。</p> <p>⑤2021年度は例会等を21回実施し、1,910名の参加があった。例年に比べコロナ禍の影響もあり、十分な活動ができなかった。</p> <p>⑥例年、事業計画に基づき例会等(ウォーキング)に参加した会員に対し、年間完歩賞の授与を行い、会員の積極的な参加を求めた。しかし、本年もコロナ禍の影響を受け、中止せざるをえなかった。</p> <p>⑦コロナ禍における歩行に関しては、三密を防ぐため、団体歩行から少人数で歩く自由歩行を実践している。又、近県(東京都)での歩行は避け、市川市を中心に船橋市・鎌ヶ谷市・松戸市等千葉県内で新コースを作成し、ウォーキング活動を行っている。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>①2021年度は①交通費②消耗品費③印刷製本費④通信運搬費⑤保険料の5項目に分けて補助金の申請をした。</p> <p>②2021年度は、コロナ禍により年間事業は29回中8回中止し、21回実施した。それに伴い、参加費等の収入が大きく減少し、健全な会の事業運営を心配せざるをえない状況になった。補助金は事業運営に多大な援助となった。</p> <p>③多額の経費を必要とする、交通費(例会等出席の役員交通費)及び通信運搬費(事業不参加の会員への会報誌送付・連絡)に関しては、極力浪費を避け節約を実行し、他手段により経費の削減化の可能性を考える。</p> <p>④更に、参加者を増加するには、現在の事業内容(コース、距離等)を、高齢者・若者・家族で参加できる多様化した事業内容に変えてゆくよう再考する必要がある。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル：大島小松川公園「桜」鑑賞

撮影年月日：2021年4月6日



タイトル：寅さんと矢切の渡し

撮影年月日：2021年7月21日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：いちかわ歩こう会 健康づくりのため「ウォーキング実践」

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	218,565	例会参加参加費（例会参加者1,910名×@114.5円）
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当		団体の本会計より充当
合計	368,565	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費			外部講師等の招へい あり <b>なし</b>
交通費	155,101	110,000	例会21回分の役員の交通費
消耗品費	45,772	40,000	封筒代、PCインク代等
印刷製本費	41,240	40,000	地図・名所説明印刷・コピー代、会報印刷代等
通信運搬費	76,292	70,000	会報・例会チラシ發送代等
保険料	50,160	40,000	会員及び例会参加者の傷害保険代
使用料及び賃借料			
原材料費			
合計	368,565	300,000	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

2022年3月31日

市川市長

団体名 いちかわ歩こう会

（団体番号 73 ）

代表者名

所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

健康づくりの“ウォーキング”実践事業

2 変更の内容

別紙添付

3 変更の理由

- ① コロナ感染拡大防止のため、8事業を中止した。
- ② 事業計画のうち、名称・実施場所を変更して実施：2事業
- ③ 事業計画のうち、名称・実施日・実施場所・距離を変更して  
実施：1事業
- ④ 事業回数減少を補うため、3事業を新たに導入した。



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2022 年 3月 14日

市川市長

団体名認定特定非営利活動法人市川市ユネスコ協

（団体番号 75

代表者名

所在地

2021年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	48,673円
(2) 補助対象経費総額	47,020円
(3) 補助金交付決定額	23,820円
(4) 補助金交付概算払額	23,820円



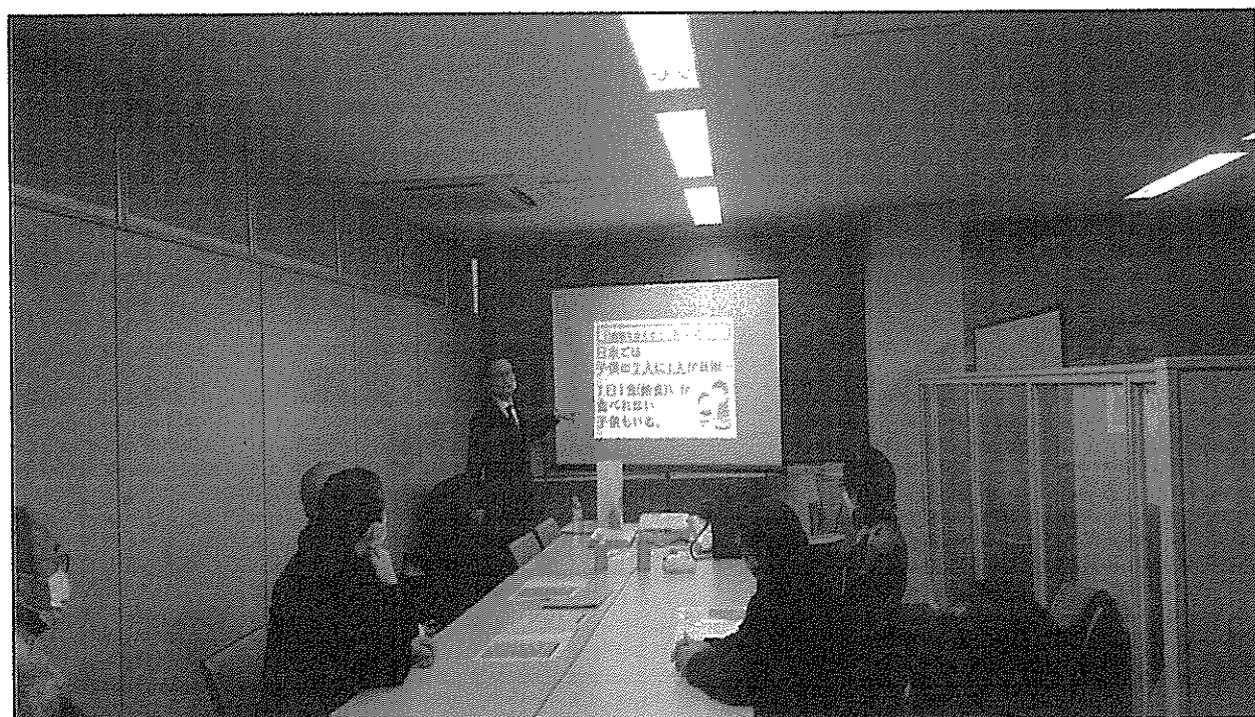
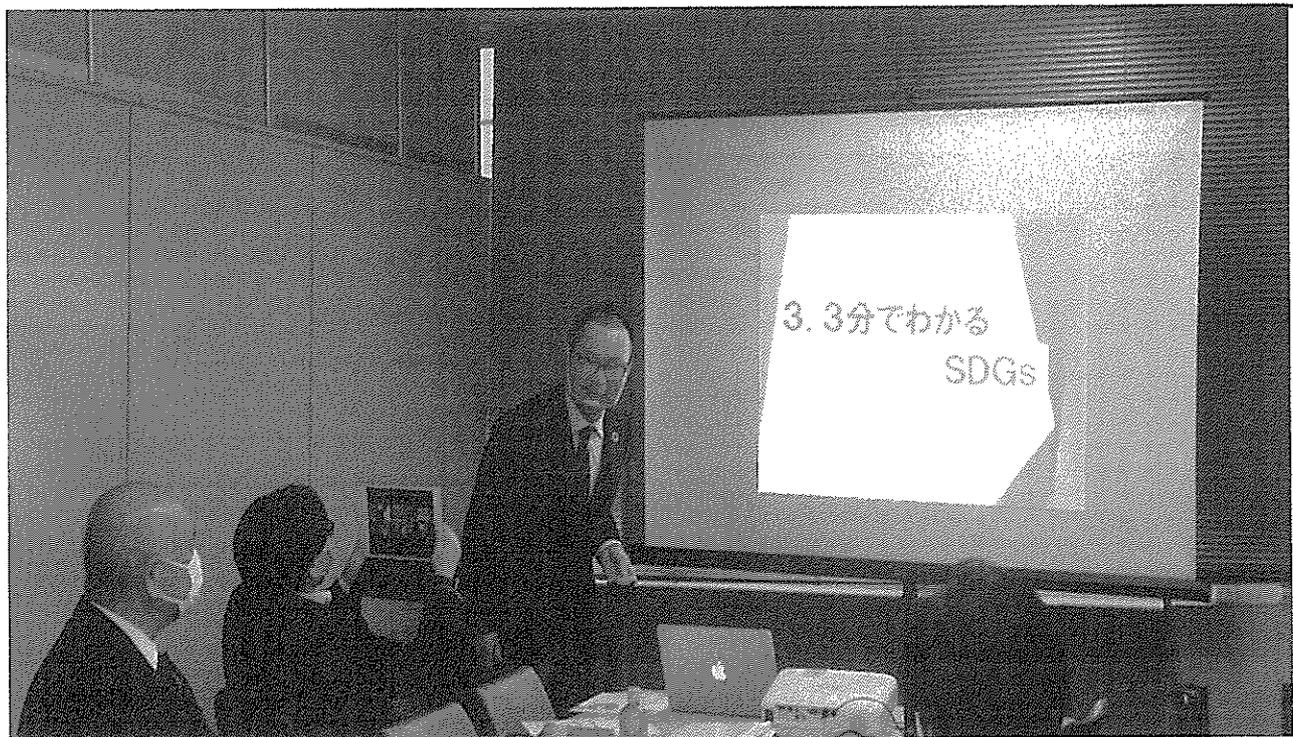
## (5) 実施報告

補助決定事業の名称	ユネスコ市民公開講座
補助決定事業の実施内容  (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>第15回ユネスコ市民公開講座 SDGsの学び③ 『誰でもわかるSDGs』 2月19日14:00～新型コロナウイルス感染蔓延防止等重点措置中のため会場とOnlineでいちかわ情報プラザ2Fで実施。講師上條和彦氏。会場参加者11名Online5名市内12名市外4名。 持続可能な社会の構築のため地球環境の維持を含むSDGsの目標達成が不可欠であるとのこと。経済や環境改善の取り組みをあげSDGsのゴールを目指す活動の具体例をSDGs17項目ごとに説明。SDGsの理念を基礎から学ぶことができた。</p>
広報の実施状況  (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>新型コロナウイルス蔓延防止等重点措置期間内での開催でしたので onlineの一般公募としました。会場はスタッフのみで、zoomでの参加をHPで一般に広報。地域新聞社に掲載をその旨を依頼した。</p>
補助決定事業の成果  (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>SDGsの具体的な取り組みを事例に自分たちが実践できるSDGsのゴールへの活動をサポートするアプローチの方法を知るよききっかけとなったのではないかな。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策  (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによってどのような課題を把握し及び当該課題を解決するための改善策を講じたのか記載してください</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大中の講演会はzoomが安全。会場での講演会は市の施設利用で許可されない期間は実施はクラスターの発生する危険性もあるので控えるほうが良いと思う。WiFiが使える公共施設が増えOnlineでの会議講演が実施できることが望ましい。次年度のユネスコ市民公開講座も引き続きSDGsについて講演を予定している。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

2月19日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：ユネスコ市民公開講座

1【収 入】

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	23,820	市川市市民活動事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	25,163	団体の本会計より充当
補助金返金	△310	
合 計	48,673	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	20,000	20,000	外部講師等の招へい あり
交通費	6,180	6,000	当日スタッフ9名
消耗品費	10,273	8,800	インク、コピー用紙
印刷製本費	5,470	5,470	資料印刷代
通信運搬費	6,750	6,750	前回参加者にチラシ郵送、希望者に資料郵送
保険料	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	
原材料費	0	0	
合 計	48,673	47,020	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号(第8条関係)

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

市川市長

令和4年3月14日

団体名 認定特定非営利活動法人

市川市ユネスコ協会

(団体番号 75)

代表者

所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更を致したいので届け出ます。

記

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 1 補助決定事業の名称 | ユネスコ市民公開講座               |
| 2 変更の内容     | 会場ではなくZoomへ切り替           |
| 3 変更の理由内容   | 新型コロナウイルス蔓延防止等重点措置期間中のため |



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和3年12月16日

市川市長

団体名 リズムパーク

(団体番号 76)

代表者名

所在地

令和2年9月23日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	148,822円
(2) 補助対象経費総額	124,741円
(3) 補助金交付決定額	128,960円
(4) 補助金交付概算払額	128,960円



## (5) 実施報告

補助決定事業の名称	音楽療法とアフリカンリズム統合プログラムによるワークショップコンサートシリーズ
補助決定事業の実施内容  (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>※実施日 令和3年12月5日(日)</p> <p>※実施場所 全日警ホール 14時30分～15時45分まで実施</p> <p>※内容 ハートフルコンサートHappy Xmas 赤ちゃんからシニアまで 障がいのあるなしにかかわらずどなたでも参加できるクリスマスソングを中心としたコンサート。</p> <p>※参加人数(赤ちゃんを含む) 84名うち一般市民44名</p> <p>内容に関しては感染対策(検温消毒換気など参加者にご協力いただきました)をしながら予定通り実施できました。1回でも開催できたことは有意義であり、感謝しています。</p> <p>※できなかったこと 5月5日 予定していたハランベコンサート(ハランベ=助け合い)は新型コロナウイルスの感染拡大状況により、安心安全を考慮し中止にしました。</p>
広報の実施状況  (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆市川市内公民館 全日警ホールにチラシ配布</li> <li>◆いちかわボランティア・NPO Web団体マイページにてコンサート詳細内容の周知及び参加者募集記事を掲載</li> <li>◆ホームページ及SNS集客サイトにコンサートの様子を載せ詳細内容と参加者募集を呼びかけた。</li> <li>◆今まで参加した方に郵送またはメールにてお知らせした</li> </ul>
	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったかなど得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>◆私たちはコロナ禍を1年以上体験してきました。新しい生活様式に慣れたと思っても、その裏にはストレス、不安な気持ちが隠れていて見過ごしてしまうと心身に不調をきたしてしまいます。今回のコンサートは意欲や希望、共に在る喜びを音楽の中で呼び覚ます時間になりました。ワクチン接種が進み、市内の感染者が激減したタイミングで市民の参加希望者が多く、出かけるのを我慢していた方、待ちに待っていましたという方、子どもからシニアの方まで幅広い年齢層の方の心に響く音楽の力がありました。音楽のもつリズムや歌が私たちの呼吸や鼓動にはたらきかけ、喜びや希望、共生感を生みます。とりわけアフリカンリズムにはそのパワーがあります。また、人の声には独特の力があり、それが歌として表現されると大いなる癒しとして伝わってきます。それらの全てを兼ね備えてたモフラン氏と音楽療法士たたら氏のコンサートは参加者のストレスを発散し心身の元気を高めたと思います。◆アンケート25枚提出中 大変良かった22枚 よかった2枚よかつたかつまらなかつたの中間1枚(他市在住)</p> <p>◆感想から こどもや大人に配慮して全員が楽しみ、心と体にエネルギーを頂いた。優しさと力にあふれたお声、ジェンベの音に癒しと元気を頂いた。その場で生の音楽を聴くことができると心に深く染み入ります。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策  (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>昨年に引き続き、検温消毒、マスク着用 入場者の人数を制限し実施しました。今回新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いていたので、参加者にはベルなどの楽器体験もしましたが、今後も、感染症対策に細心の注意を払い、市民、および参加者全員が安心して参加できるよう体験型ワークショップも実施したいと思います。</p> <p>また、他市から初めて参加された方より、参加費が高いというアンケート感想が1件ありました。今後も多くの方に満足していただけるよう、検討し努めていきたいと思っています。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル ハートフルコンサートHappy Xmas 全日警ホール

撮影年月日 令和3年12月5日(日)



タイトル ハートフルコンサートHappy Xma

撮影年月日：令和3年年 12月5日( )



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：音楽療法とアフリカンリズム統合プログラムによるワークショップコンサートシリーズ

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	86,000	大1500×48=72,000 小500×28=14,000
寄附金収入		
補助金収入	128,960	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	452	団体の本会計より充当
補助金返金	▲66590	
合計	148,822	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	80,000	80,000	外部講師の招聘あり 講師謝礼二人50,000 30,000
消耗品費	2,912	2,912	インク代2406 コピー用紙506
印刷製本費	2,365	2,365	チラシ 400枚
通信運搬費	2,520	2,520	84円×30枚
使用料及び賃借料	36,944	36,944	会場費 全日警ホール27630円 楽器運搬車9314 <small>(ホール26590 税室 520×2)</small>
その他	24,081		カメラ撮 消毒液 クリス 影費 990 マス装 雑費 高速代 12000 飾品 4869 720 5502
合計	148,822	124,741	

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和3年12月16日

市川市長

団体名 リズムパーク  
(団体番号 76 )  
代表者名 XXXXXXXXXX  
所在地 XXXXXXXXXX

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

音楽療法とアフリカンリズム統合プログラムによる  
ワークショップコンサートシリーズ

2 変更の内容

5月5日開催予定であったコンサートの中止

3 変更の理由

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、安心安全を考慮し中止に致しました。



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年 3月 29 日

市川市長

団体名 NPO法人子育て・教育支援センターピア

(団体番号 77 )

代表者名

所在地

令和3年10月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	161,111円
(2) 補助対象経費総額	151,565円
(3) 補助金交付決定額	76,845円
(4) 補助金交付概算払額	76,845円



## (5) 実施報告

補助決定事業の名称	子育ての負担感を軽減し及び子どもの発達を支援する活動
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>今年度もコロナ禍での事業として、オンライン研修会を計画通りに実施した。11月21日(日)13時30分～16時まで、本八幡情報プラザより配信した。青戸泰子先生を講師とし、「不登校の理解と支援～予防と社会的自立に向けて～」の研修会をオンラインで実施し、35名の参加者と画面を共有して繋がった。不登校はどのようにして起きるのかを理解し、予防と社会的自立に向けた支援について具体的に学んだ。(全体で35名中、市川市民は27名)</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>コロナ禍の行事として、昨年度と同様にオンライン形式を取ったため、広報についても同様の手順を踏んだ。不特定多数の方々の参加は、リスクが高いように思われるため、案内のチラシを通して、参加対象を学校、幼稚園の教職員、保育園、学童クラブ、カウンセラー等、子どもの支援に関わる皆様、首都圏在住、在勤の皆様とした。案内・チラシは後援もとの市川市(こども家庭支援課)、教育委員会、社会福祉協議会を通じて、学校、幼稚園、学童、子ども館、地域子育て支援センター、親子つどいの広場への配布をお願いした。他に保育園、教育センターに郵送、持参した。また、友人、知人たちにも声をかけたり、メール、及び郵送した。</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>ここ数年、不登校の数は増加しており、教育の現場では大きな課題となっている。そこで、このオンライン研修会を通して発達障害との関連だけでなく、不登校そのものを理解し、適切な支援について学ぶことを目的とした。</p> <p>講義を通して、参加者は不登校を理解し、支援について、これまで自分がこれだけなのかと悩んだ点について、継続してよいことを知り勇気づけられた。また、自分たちの支援に欠けていること、自分たちの支援の課題にまで気が付いたことなどがアンケートの中で語られた。こうしたことは、研修会が参加者にエンパワーメントの効果をもたらしたと言えるであろう。また、実施のメリットでもあり、明日からの支援のヒントになるものと考えられた。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>昨年度と同様にオンラインによる研修会を実施したが、参加者はリピーターが多く、学ぶことに熱心な方が多い。オンラインの便利さ、リラックス感などのメリットを指摘する一方で、先生の講義を生でも聴きたいという声もあった。オンラインではどうしても臨場感、参加者同士の交流などが得られにくいという課題がある。次年度はコロナの影響がどのような状態になるのか予測できないが、対面かオンラインかの選択ができるように、ハイブリッドで実施することも検討したい。</p> <p>また、オンラインのリスクについても課題が残されている。参加者のプライバシーと、講師の先生の著作権を守っていくことは大切なことと考えている。そのため、昨年度は資料も添付ファイルではなく、参加者全員に郵送したが、今回は郵送するのか、添付ファイルにするのかは参加者の希望に応じた。そして、参加者の皆さまに「受講時のお願い」として、その旨を繰り返し参加者とのやり取りの中に明記し、当日もお願いした。</p>

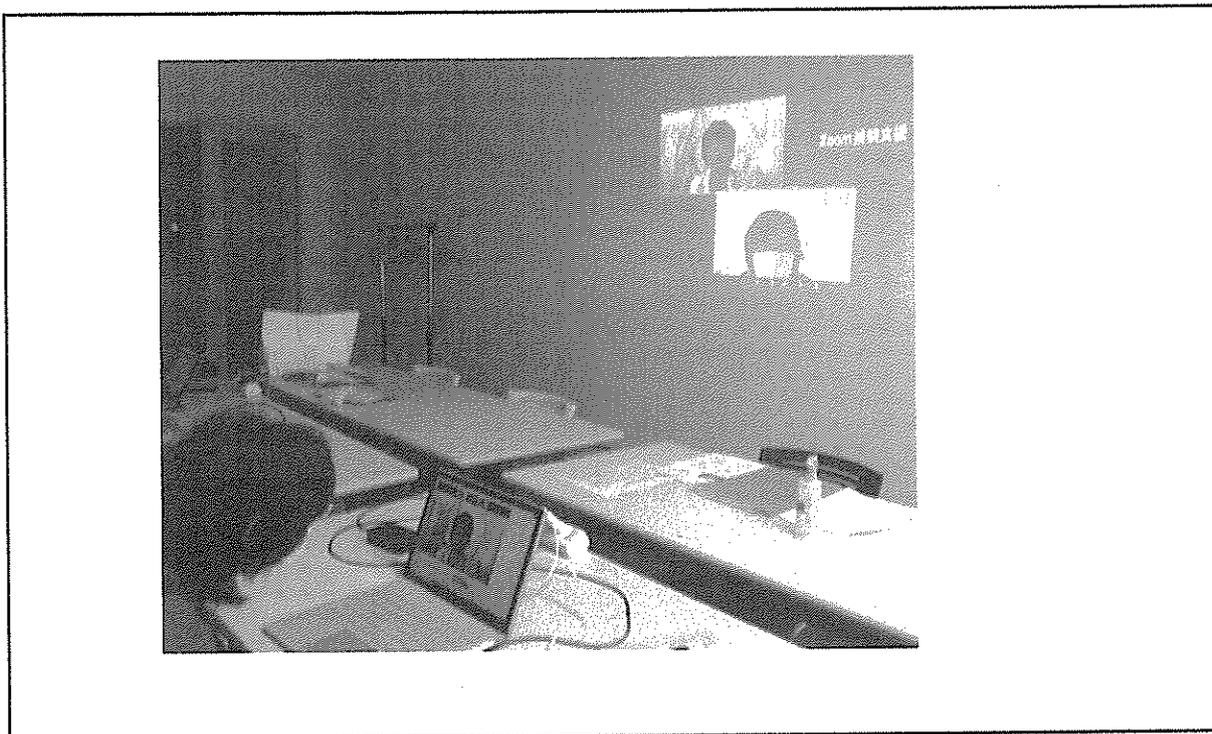
(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

「不登校の理解と支援～予防と社会的自立に向けて」

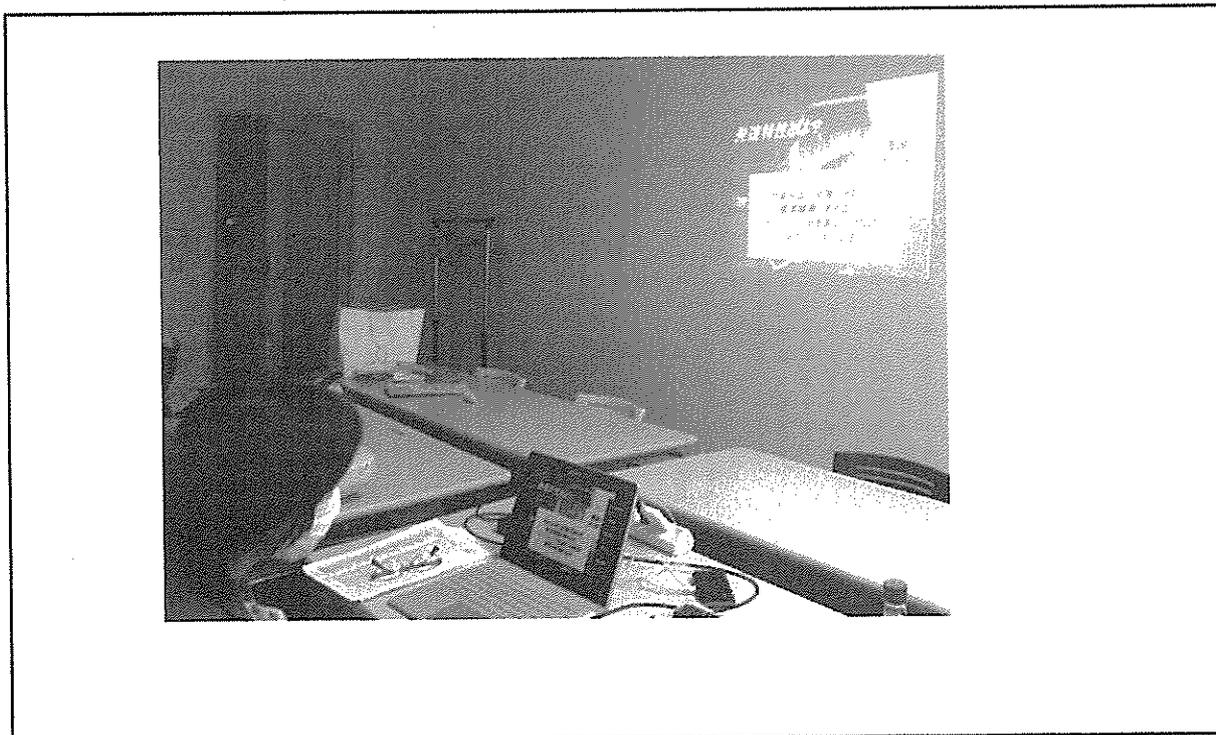
タイトル : 研修会配信中「御挨拶」

撮影年月日 : 令和3年11月21日



タイトル : 研修会配信中「発達特性とは？」

撮影年月日 : 令和3年11月21日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：子育ての負担感を軽減し及び子どもの発達を支援する活動

1【収入】

項目	金額	
事業収入	48,000	オンライン研修会（1500円×32人）
寄附金収入	16,000	研修会他
補助金収入	76,845	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	21,329	団体の本会計より充当
返金額	-1,063	
合計	161,111	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	50,220	50,000	外部講師等の招へい <u>あり</u> なし 研修会40000円と振込手数料220円×1人 配信サポーター10000円×1人
交通費	3,496	2,976	研修会11/21（272円×1人、712円×1人）市川市や教育委員会他へチラシ持参配付10/8（272円×1人、712円×1人）、10/11（272円×1人、712円×1人）、10/13（272円×1人）11/1（272円×1人）
消耗品費	45,919	45,919	インク、コピー用紙、消毒薬、封筒など
印刷製本費	36,846	30,738	研修会の案内、チラシ、資料など
通信運搬費	12,230	10,532	研修会の案内、資料送付など
保険料	5,000	5,000	保険掛金
使用料及び賃借料	7,400	6,400	情報プラザワークスペース305、プロジェクターレンタル
原材料費	0		
合計	161,111	151,565	

※ 領収書（原本）を添付してください。